

「高校生のための学びの基礎診断」への申請について

2021年6月28日

①事業者名	PeopleCert Qualifications Ltd. Commercial name known by LanguageCert. ピープルサート・クオリフィケーション・リミテッド (商標名: LanguageCert: ランゲージサー)					
②測定ツール名	LanguageCert Entry Level Certificate in ESOL International (Entry 1) (Listening, Reading, Writing) (Preliminary A1) LanguageCert Entry Level Certificate in ESOL International (Entry 1) (Speaking) (Preliminary A1) LanguageCert Entry Level Certificate in ESOL International (Entry 2) (Listening, Reading, Writing) (Access A2) LanguageCert Entry Level Certificate in ESOL International (Entry 2) (Speaking) (Access A2) LanguageCert Entry Level Certificate in ESOL International (Entry 3) (Listening, Reading, Writing) (Achiever B1) LanguageCert Entry Level Certificate in ESOL International (Entry 3) (Speaking) (Achiever B1) LanguageCert Level 1 Certificate in ESOL International (Listening, Reading, Writing) (Communicator B2) LanguageCert Level 1 Certificate in ESOL International (Speaking) (Communicator B2) LanguageCert Level 2 Certificate in ESOL International (Listening, Reading, Writing) (Expert C1) LanguageCert Level 2 Certificate in ESOL International (Speaking) (Expert C1)					
③主な対象者	英語を母国語としない人すべて (英語スキルにより各レベルを資格として提供)					
④対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容の 区分	基本タイプ	標準タイプ
⑥申請する測定ツールの目的・概要	<p>LanguageCert (ランゲージサート) IESOL資格は、口頭および書かれた英語を話し、書き、理解する能力の証明が必要な場合に、受験者に使用できる「認定資格」を提供します。英国または欧州の国に認められ、学校または職業的にも利用される英語能力の証明は、CEFRに完全に準拠させているので、評価はCEFRフレームワークに基づいて行われ、CEFRの'Can Do Statement'に定められた明確に定義されたレベルとスキルデクリプターに対する評価を受験者と教師と関係者に提供します。</p> <p>ランゲージサート IESOL試験は生徒の皆さんが、文部科学省の新しい学習指導要領の「生きる力 学びの、その先へ」とあるように、主体的に自らテクノロジーと英語を活用して国際的な資格を取得するということを主眼としています。グローバル化、デジタル化かつ多様化したこれからの社会で活躍するためにアクティブラーニング、アダプティブラーニングといった教育支援を英語試験という側面から支援します。世界中の生徒と同じ基準で英語の能力が測定される試験を提供しています。その意味では、ランゲージサートはアクティブでそして主体的な生徒の多様性を支える試験を目指します。スピーキング試験の例をあげると、日本の高校生が英語やテクノロジーを駆使して、海外の対話者(評価者)との会話をインターネットのオンラインで実施することで、自分の力で英語能力の資格を取得するという経験ができます。そんな海外とのやり取りを一人でも多くの生徒の皆さんに経験していただくこと、そしてそれをきっかけに、世界に溢れているオンライン教育やオンラインサービスを英語で利用できるように願っています。</p> <p>学校や組織に受験の負担をかけることなく、受験者はインターネット環境で遠隔地からカメラとマイクで試験監督された状態ですべての4技能の試験を完了することができます。また、スピーキング試験も当社専従の研修と検証を実施された面接試験員によりリアルタイムの対話を通じて規定項目に応じて能力が評価されます。グローバルなテクノロジー環境でコンピュータを駆使したオンラインでの受験を実施することで、英語を利用する経験を得られるだけでなく、テクノロジーを利用する経験も提供いたします。将来、世界で活躍する人材となるために、国内にいても世界的な体験が可能となる試験を提供いたします。</p> <p>ランゲージサート IESOL資格は、国際的な環境で言語能力の評価の透過性をもち、近年急速に多くの国や機関によって認証・認識されてきています。ランゲージサート IESOL資格は、英語コミュニケーション能力の学習、外国語学習、テクノロジーへの好奇心、海外への好奇心と文化の発見などの学びにつながっていくと考えております。□</p>					

<p>⑦申請する測定ツールの特長・活用例等</p>	<p>ランゲージサート:</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ テクノロジー: 英語で最先端のテクノロジーを活用する経験を提供 ▷ 英語での受験: オンライン受験の対話は英語で実施(希望によっては日本語でも可能) ▷ オンデマンド試験: 24時間年間を通じて受験者の都合にあわせて受験が可能 ▷ 受験場所の選択: インタネット環境とマイクとカメラがあるPC/Macがあればどこからでも受験が可能 ▷ 選択できるレベル: A1からC2までの選択が可能(無償のチェックレベルあり) ▷ 国際的な資格: スコアではなく資格として提供されるために、国際的に利用が可能 ▷ 本格的な英語システム: 受験者が利用する環境は世界で利用されている英語環境 ▷ アイテムバンキング: 膨大なアイテムとその計量心理学分析データによる信頼性 ▷ 言語試験の専門家: 著名な英語試験などの開発者たちのモデルを利用した妥当性の確保 ▷ 透明性の確保: 毎月数回の教師向け・生徒向けのウェビナーの開催とコンサルティング ▷ 出題フォーム: アイテムバンクと試験運用システムを利用した管理による妥当性の提供 <ul style="list-style-type: none"> ▷ スペイン・マドリッドの約650の公立/私立高校生10万人が数週間の期間で利用 ▷ 英国入国のVISA発行要件として同様の試験が活用 ▷ 欧州の高校大学での英語成績の証明 		
<p>⑧実施期間、年間実施回数</p>	<p>ランゲージサートIESOL資格の試験は、学校や受験者が試験の日時を選択することを可能にする「オンデマンド」で利用可能です。試験は、ランゲージサートが提供する試験運営サービスを使用して、紙ベース、コンピュータベースまたはオンライン・プロクタリング試験(OLP)として配信することができます。OLP試験の年間の実施回数としては、1時間に数回の時間枠を24時間ほぼ年間360日を通じて運用しております。</p> <p>上記のOLP試験では運営ニーズに満たないと判断し、学校内で運営される試験の場合は、当面月間2回までの試験が実施可能です。</p>		
<p>⑨実施方式(CBT/PBT)</p>	<p>試験は、PASSPORT®(PeopleCertアセスメントポータル)デジタルプラットフォームを通じて、配信、採点評価、認証、管理情報とレポート作成をWeb およびモバイルユーザーインターフェイスを通じて、以下のすべての配信を実施いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータベース、オンライン・プロクタリング試験 <p>また、必要に応じて以下の配信方法も利用可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 紙ベースの試験(オンサイト試験) ・ コンピュータベース試験(オンサイト試験)□ 		
<p>⑩試験時間(分)</p>	<p>国語</p>	<p>数学</p>	<p>英語</p>
			<p>各レベルにより異なる。 RLW: 1時間40分から3時間10分 Speaking: 6分から17分</p>
<p>⑪受検料</p>	<p>当社の試験代金は、オープン価格となっており、時期または開催方法などによって独自に算出されません。</p> <p>比較のために、当社の推奨価格(当社ウェブサイトでの個人購入の場合): A1 Preliminary LR&W: 3,500円 A1 Preliminary Speaking: 3,500円から C1 Expert RL&W: 9,000円 C1 Expert Speaking: 9,000円までのレンジで価格設定がされます。</p>		
<p>⑫標準返却期間</p>	<p>オンライン・プロクタリング試験 3営業日 コンピュータベース試験 5営業日 紙試験 10営業日</p>		
<p>⑬URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)</p>	<p>https://www.languagecert.org/en</p>		